



2024-25年度 D-2700 No. 1 2024年7月5日

小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ：“ロータリーのマジック”

R I 会長：ステファニー・アーチック 氏
(所属：米国ペンシルバニア州/マクマーリーRC)

地区テーマ：“変化につよく、未来をひらく”

地区ガバナー：野崎 千尋 氏(所属：小郡RC)
クラブテーマ：“ATMで幸せにしよう！”

会長 佐竹 信也 / 幹事 増田 雄一



表紙写真(下鴨の河合神社の鏡絵馬)

河合神社では、鏡絵馬をお化粧室でめいめいメイクアップして奉納しています。個性的な顔が並んでいます。

【撮影：辰巳和正 会員／京都にて／令和6年5月23日】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

TEL(531)1727 FAX(522)4333



クラブ会報委員会 委員長：合馬 誠一

副委員長：柳本 英生

委員：豊川 智彰、瓜生 資識、宮崎 幸雄、甲斐 秀一、鬼丸 有正、藤嶋 祥二

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3598回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・会員卓話
(株)スマイル保険サービス 代表取締役
松永 浩 氏

第3597回 例会 記録

6月21日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・新旧役員挨拶

会長の時間

松本 篤 会長

本日は「点鐘」についてお話しさせていただきます。日本の RC では、例会に限らず様々な会合は、点鐘で始まり、点鐘で終わります。ただ、外国のロータリークラブでは日本と同様に例会で点鐘をするクラブはあるものの、その数は日本の RC ほど多くはないようです。日本や外国では例会前に食事をするクラブが多く、食事が終わり、例会を始める切換えの合図として鐘を鳴らすのが目的かと思います。一方、点鐘の代わりに “Call to Order”、つまり “招集(お静かに)” の発言で例会が始まるか、発言に続くお祈りの後に例会が始まるクラブもあります。また、点鐘ではなく、木槌を叩くクラブもあるそうです。いずれにしてもケジメをつけるという意味で、例会では点鐘、または類似の儀式が行われて

いるようです。日本では、1920 年頃、東京 RC の例会で点鐘が行われていて、それを他のクラブが真似ていったのではないかと言われています。当時の日本の学校では、授業の開始・終了時間は鐘を鳴らして知らせる慣習がありました。また、江戸時代はお寺の鐘で時刻が伝えられました。それだけに、開始・終了のケジメをつけるという意味での点鐘は、日本人の習性に合っていると思われます。ちなみに、点鐘は英語で Ship's bell や Time bell と訳されます。その由来は、大航海時代に船上で時間を知らせる鐘 (bell) だったようです。時計がなかった当時、航海の最中に時刻を知ることができたのは、太陽の高度が最大になった正午だけでした。正午以降は、30 分毎に砂時計をひっくり返しながら、時刻を計っていたのです。そして、砂時計をひっくり返す 30 分毎にタイムベルを鳴らし、船内に時間を知らせていたそうです。新クラブを結成した際、「新クラブの旗や鐘は、スポンサークラブが準備して贈呈する」という慣習があったそうです。以上のように実際には地区や国によって様々ですが、個人的には身の引き締まる良い慣習だと思います。1949 年 11 月に設立した当クラブの例会で使用している点鐘の鐘は、1951 年 3 月に、米軍小倉キャンプの司令部ウエスト・フィールド少佐から寄贈を受けたまさに国際親善のシンボルとなるものです。当クラブのホームページにこの鐘の寄贈の経緯が記されていますが、私はこの鐘の音が大好きで、点鐘できることがまさに会長冥利に尽きるひとつでした。本日の例会終了時の点鐘が、私が担当する最後の点鐘となりますので、気合いを入れて伝統あるこの鐘の音を出したいと思います。

幹事報告

宮島 幹事

・今日は本年度最後の例会で、来週は休会です。次の例会は、新年度初日の7月5日ですので、お間違いないのないように、よろしくお願ひいたします。

・本日ご欠席ですが、田中亮一郎会員（第一交通産業）と近藤晃会員（北九州観光コンベンション協会）が本日をもって退会されます。皆様にくれぐれもよろしく、とのことです。

副幹事報告

増田 副幹事

・本日発行の週報に、次年度の委員会編成を掲載しております。ご確認をお願いいたします。

・既にご案内のとおり、今年度より例会の内容を一部変更いたします。食事は、例会の15分前から配膳し、来た方から召し上がっていただきます。

・来週から座席が代わります。委員会を基本に座っていただきます。テーブル会合は不要ですが、委員会毎の会合をよろしくお願ひいたします。

出席報告

上野 委員長

2023年7月7日：66名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	69名	48名	—	77.42%
先週の出席	72名	49名	17名	91.18% 修正後

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 0名
- ◆名誉会員 1名
- ・今川 英子 氏

委員会報告

社会奉仕委員会

二村 副委員長

今年度の早朝清掃で、皆出席者がいますので、ご紹介します。佐竹副会長です。記念品を贈呈したいと思いますので、前へお越しください。

ニコニコ献金

小嶋 副SAA

13,000円：2023～24年度最終累計金額 534,380円

松本 篤君

6月16日(日) ギラヴァンツはホーム2連勝で5勝目を飾りました！ 順位は13位のままで、上位との差は確実に縮まっています。頑張れ、ギラヴァンツ!!。

宮島 俊司君

2018年1月5日に入会して、6年半弱ですが、大変お世話になりました。小倉RCでみなさんとお知り合いになれてとても楽しかったです。まだ小倉にいます

で、街で見かけた際はお声掛けください。ありがとうございました。

原田 光久君

来期も良い期であるように!!

村上 充生君

①松本さん、宮島さん、お疲れさまでした。佐竹さん、増田さん、次年度疲れてください。

②私、次年度会計を務めることになりました。「ジュウショウ」は僧侶名で、戸籍は「ミチオ」です。RC通帳の名義は「ムラカミ ミチオ」になりますので、お知らせまで。

上野 禮一君

出席委員長をまがりなりにもようやく1年務めることができました。出席率が若干下がったことを申し訳なく思っています。

山根 映子君

松本会長はじめ会員の皆様、1年間どうもありがとうございました。そしてグランフィルも多大なご支援をいただき、心から感謝申し上げます。グランフィルの定期演奏会がいよいよ来週の土曜日に迫って参りました。沢山の会員の皆様にご来場いただけますことを重ねてお礼申し上げます。でもでも、この1週間で私あと30枚チケットを売らねばなりません。山根映子に清き1枚、清きひと声をどうぞよろしくお願い致します。

新旧役員挨拶

松本 篤 本年度会長



本年度のクラブ運営や活動にご参加ご協力をいただいた会員の皆さんへ、まずもって感謝申し上げます。ちょうど1年前の最終例会で、会長就任に対する身の引き締まる思いと自然体でおちついで取り組もうとする気持ちを混在させながらご挨拶させていただきました。そして1年が経過して次年度にバトンを渡す時を迎えるにあたり、まず感じるのは、会長を務めたことによって得られ、深めることができた会員の皆さんはじめ各方面の方たちとの「ご縁」がきっとこれから先の私の宝になるだろうという感謝の気持ちです。そして、事務局の飯塚さんは、私が幹事を務めていた10年前に入局されたのですが、今はしっかりとキャリアを身につけられて1年間私を支えていただきました。まだ現役で仕事をしている私にとって、飯塚さんにも感謝しきりではありますかが、お任せしそうぎて気配りが足りなかつたことを多少反省しています。課題はいろいろありますが、この一年でますます好きになったロータリー活動を、これからも真面目に楽しく続けていきたいと思います。ありがとうございました。

宮島 俊司 本年度幹事

後ほどお話しをさせていただきます。

棟安 正人 本年度 SAA



この1年間 SAA を担当致しました。至らないところも多く、また時間が守れなかつたこともありますが、何とかこの日を迎えることが出来ました。改めて多大なご協力を頂きました皆様に御礼申し上げます。本日ご挨拶させて頂くにあたり、昨年何を申し上げたか週報を振り返ってみました。「着任して2年が経ちました。1年目は合馬SAAで、2年目は甲木SAAでした。」とコメントしています。この1年の私のSAAがどう映ったか分かりませんが、次期SAAの小嶋(慶)会員に何か伝わるものがあれば良いなと思う次第です。大役を任命頂き誠にありがとうございました。

佐竹 信也 次年度会長



まず、松本会長、宮島幹事、棟安SAAには、这一年、着実に例会や行事を進めて来られました。大変お疲れ様でした。そして、有難うございました。さて、次年度に関して二つのことを話します。

1. クラブの活動テーマについて

⇒「ATMで幸せにしよう！」としました。

①ATMとは「明るく、楽しく、前向きに」です。この言葉は日本IBM元社長の北城恪太郎さんが理事長を務めていた大学の卒業式で話されました。北城さんは若い頃、今多くのコンビニで使われている ATM (automatic teller machine 現金自動預払機) の開発に携わった方です。

②「幸せにしよう！」の相手は自分であり、周りの皆さん、そして社会を、ということです。幸せになろうではなく、自らの行動で幸せにしましょう。

次年度は、例会や行事、理事会など、クラブの全ての活動で、ATMをベースにしたいと考えています。

2. 例会の形を少し変えます。

①理由の一つは、昨年度からの申し送りで、坪根会長からは「例会で会員同士の懇談の時間がもう少しあれば」、松本副会長からは「クラブ情報やロータリー情報を会員に提供すること」とありました。本年度に取り入れたことがあります、次年度は更にそれを進めていきたいと考えました。

②二つ目の理由は、本年度に小倉地区の他クラブの例会に出席してみて、例会のやり方もいろいろあるなど

実感しました。その中で先ほどの前年度からの申し送り事項や ATM の観点から、当クラブでもやってみてはと思った点について、SAA・副SAAの皆さん、幹事の増田さんも交えて協議しました。例会の形を変えることがどういう結果になるか分かりませんし、また当クラブは75年の歴史があり、変えることにはさまざまのご意見があるかと思います。しかし、取り敢えずやった上で、皆さんのお考えを伺い、必要があれば見直しましょう、となりました。

以上の二点をご理解いただき、一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

高山 定典 次年度副会長



松本会長、宮島幹事、棟安SAA、一年間お疲れ様でした。特に宮島幹事におかれましては、本日送別の歌を歌わなければならぬのが大変残念でなりません。さて、次年度に副会長と会長エレクトを務めさせて頂きます。先日開催された地区の研修・協議会の中で、「3-Year targets」と言うことで、2024年7月1日からゾーンおよびクラブに対する3年間の目標とロータリングターゲット(年度ごとに見直す)プランを実施しますと言われております。副会長としては、佐竹会長をサポートするとともに、クラブ奉仕委員長でありますので、クラブ奉仕部門の各委員会の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

増田 雄一 次年度幹事



今年度は副幹事を担当させていただきましたが、次年度は幹事として佐竹会長エレクトのクラブの運営をお助けする増田です。本日退会される今年度の宮島幹事の後任としては非常にプレッシャーを感じています。今年度は「噛み噛み副幹事」でしたが宮島会員の名幹事ぶりを見習って、少しでも皆様のお役に立てるようと思っておりますので、これからのご指導ご協力の程宜しくお願ひいたします。

合馬 誠一 次年度副幹事



次年度、副幹事をさせて頂きます。会長と幹事を支えながら、皆さんと明るく交流できるように雰囲気作りを大事にしていきたいと思います。またクラブ会報委員長を兼務のため、デジタル化推進やホームページ充実にも力

を入れていきたいと思っています。皆さん、よろしくお願ひ致します。

小嶋 廉 次年度 SAA



名誉と伝統ある小倉 RC の SAA を拝命するにあたり、とても恐縮しております。若輩ではございますが宜しくお願ひ致します。私の好きな言葉で「形無しになるな、型破りになれ」というものがあります。小倉 RC の基本の型をしっかりと伝承しつつも、会長のビジョンなどを反映し、

素敵な型破りになればと思います。また、皆様から多くのご意見をお待ちしておりますので、今後ともご指導宜しくお願ひ致します。

退会の挨拶

宮島 俊司 会員

(株)スターフライヤー 新規事業部シニアエキスパート



ロータリー歴(6年5ヶ月)

2018年1月5~

2024年6月21日

皆さんとお知り合いになり、沢山の小倉の美味しい店を知ることができ、親睦行事や親睦旅行など、楽しい会員生活を送ることが

できました。最後の年には幹事の役目までいただき、何とか1年間やり遂げることができ、松本会長には大変感謝しています。一方、ロータリー財団の仕事が中途半端になってしまい申し訳ありません。成功をお祈りしています。コロナ明け後もWEB/リモートの発達による人の移動の縮小や原油高・円安の影響を受け、会社業績はまだ雲中で、私の力不足により後任の入会がかなわず、申し訳ありません。私はまだ会社に所属していますので、小倉の町でお会いがあれば、「おい、やー」とお声掛けいただけると幸いです。6年半、大変お世話になりました。

小倉工業高校 IAC 6月例会 報告

日 時：6月20（木）16時10分～

場 所：小倉工業高校

卓話者：山浦俊彦氏（帝国データバンク）

演 題：ホームページから読み取る企業

参加者：城 青少年奉仕委員長

就職活動を行う高校生の皆さんがあなたを選択する際に、対象企業のホームページを閲覧することの重要性、そしてホームページに記載されているどの部分に注目



すべきであるか、といった点について解説頂きました。なかでも「企業理念」や

「代表のメッセージ」に目を向けることで、その企業がどういった人材を必要としているのか、事業を通じてどのように社会貢献を果たしているのかといったことを感じ取って欲しいといった内容を高校生に分かり易く話して頂きました。今回は3年生にとって最後の例会となりましたが、小倉工業高校 IAC 今年度会長の乃田君から次年度会長の岡崎君に引き継がれ、小倉 RC 青少年奉仕委員会としても今年度の活動を無事終えたことを報告させて頂きます。委員並びに会員の皆様のご協力に厚く御礼を申し上げますとともに、次年度も引き続きご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

【報告者：城 健一郎】

月信デジタルブック
[2024-25]月信7月-1号
下記 QR コードからアクセスしてください。



https://www.azusashoin.com/e-book/bookshelf_gesshin



米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久

合計 2023～24年度最終累計金額

3,000 円 710,000 円

次回例会予告

7月12日（金）普通例会

・ロータリーソング “2700のマーチ”

・卓話

北九州市立松本清張記念館 館長

古賀 厚志 氏

『オカリナの調べで辿る清張さんの人と作品♪』

～《人生100年時代》生涯現役でポジティブな清

張さんの生きざま等に学ぶ～』

席表 7月-10月

A	佐竹 信也
	増田 雄一
	高山 定典
	合馬 誠一
	柳本 英生
	瓜生 資識
	宮崎 幸雄
	甲斐 秀一
	鬼丸 有正
	原田 鉄司

B	小嶋 慶
	角南 雅徳
	豊川 智彰
	西村 和芳
	中村 文彦
	佐久間 庸和
	柳 智章
	松尾 宜彦
	野嶋 康敬
	二村 吉則

C	伊与田 修
	坪根 悟郎
	藤澤 修司
	遠藤 直人
	石川 豊
	山田 由季子
	調 弘誓
	岸原 良憲
	岩男 英徳
	杣 巖
	松本 篤

D	荒木 英生
	岡部 友和
	一井 真吾
	地久里 斎之
	寺田 秀司
	金子 甲二郎
	本村 陽一
	濱谷 健一
	田頭 寛三
	加藤 守夫

E	城 健一郎
	小島 庸匡
	八尋 重治
	赤坂 英典
	上野 禮一
	嘉藤 晃玉
	棟安 正人
	相本 倫子
	天ヶ瀬 洋正
	河野 耕太郎

F	村上 充生
	藤嶋 祥二
	辰巳 和正
	大迫 益男
	松永 浩
	濱田 源一郎
	長森 健
	原田 光久
	宇城 照燿

G	安田 裕一
	末廣 石光
	森 結実子
	安田 堅太郎
	林田 秀樹
	徳永 光彦
	松尾 健児
	青木 輝英
	山根 映子
	チバタル エンヘムルン